

# 4月からのし尿処理は旭川で



## 連携事業として期待！

12月17日の議会では、次のような質問をしました。

### 質問（青ちゃん）

「旭川市との連携協約の内容について」

これまでし尿処理は町の浄化センターでやってきました。

来年度から旭川市で行うようになります。

委託企業の負担も増えますがどう考えますか？

### 住民生活課長 答弁

「負担増を考慮した積算をしています」

走行距離が延び、運転時間も長くなります。車両体制、人員確保に向けた委託料の見積もりを行っています。

### 議会のあと……

町の環境衛生に関わる重要なこの事業。勉強のために1月12日に委託企業である美瑛清掃さんを訪問しました。

し尿収集は塵芥（ゴミ）収集同様、社会的な役割を担い、地域を支えるエッセンシャルワーク（生活に必須の仕事）です。

美瑛清掃さんの皆様の「労苦もあらためて知ることができました。そのお仕事に感謝しつつ、事業についての話も伺うことができました。ありがとうございます」。

美瑛町、旭川市双方にメリットのある連携なので、私も期待しています。

しかし、委託企業があつて初めてサービスが成り立つということを忘れてはいけません。



## バキュームカーに同乗し見学を予定！

安心安全な運営体制の構築のためには、

まずは**仕事を**知る必要がある！— と思いました。

実際この事業、動いてみないと分からないことも多いようです。

距離と時間が基本にはなりますが、

- ① し尿と浄化槽汚泥の混載搬入が困難になる
- ② 積雪期の業務体制とワークライフバランス
- ③ 処理施設で受け入れできない曜日、時間帯
- ④ 経路の制約（観光客等への配慮） などなど……

**ざっくり言えば**、統計的な数字だけではなく、4月以降の**現場の動きを見ながら解決していくべき課題**もあるようです。

事業がスタートする時期はもちろん、2〜3か月に1度でも収集から運搬、処理場への搬入までの業務を見学させてもらおうと考えています。バキュームカーに同乗させてもらって、新たにスタートする連携事業の運営状況について理解を深めたいと思います。

## 旭川大雪圏域に野球チームを！

旭川在住の大先輩から、北海道ベースボールリーグ（富良野ブルーリッジ・すながわりバース・滝川プレインウィンズ）への加盟をめざし、旭川市と周辺八町の旭川たいせつ圏域連携中枢都市圏をエリアにした新球団設立構想があり、その中心となって活動している方を紹介されました。

設立までのハードルや運営の難しさもあるでしょうが、ぜひ実現してほしいと思っています。詳細については次号以降でお伝えする予定です。



富良野ブルーリッジ



すながわりバース



滝川プレインウィンズ



ユーチューブで「美瑛町議会」をご覧いただけます。チャンネル登録をおすすめいたします。ご不明な点がありましたら、お気軽に青田までお問合せ下さい。





東日本大震災で存在感を示したツイッターは、大規模災害時の利活用も期待されています。